

鯖江高校 地域協働だより

令和二年
第一号

HP: <http://www.sabae-h.ed.jp/>

1. 地域協働って何？



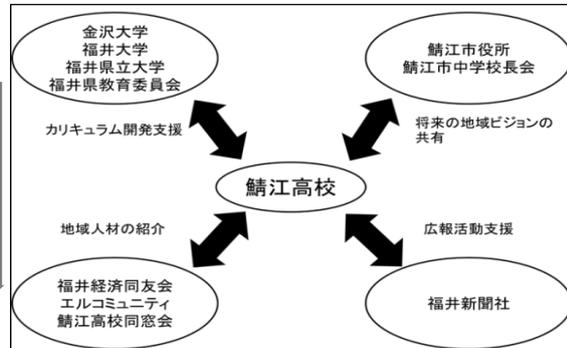
地域の方々、学生、保護者、民間企業、団体・機関等の幅広い方々の参加・協力のもと、地域全体で高校生の学びや成長を支えていただくとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動です。

つまり、生徒が地域の皆さんに協力いただきながら、

鯖江市、丹南地区、福井県について学び、地域の歴史、文化、産業などに対して広く興味をもち、理解を深めてもらうということです。そして、

- 地域の伝統や文化を継承し、地域への愛着と誇りをもち、地域の未来を育てる市民
- 将来の地域コミュニティーを支え、多様な価値観を共有し、チャレンジ精神を持つ市民
- 持続可能な地域社会の形成に向け、貢献意識を持ち、自ら考え行動する市民

になってもらおう
という事業です。



2. 今年一年どんなことがあったの？

これまで、このようなことに取り組んできました。

3. 何を学んだの？



3つ紹介します!!

クッキング部が地元野菜の吉川ナスを収穫、レシピを発表しました！

令和元年7月18日(木)鯖江市役所農林政策課にご協力いただき、生産農家さんのビニールハウスで吉川ナスの収穫体験を行い、吉川ナスを使ったパスタ・キーマカレー・ドリアのレシピづくりに取り組みました。

本校卒業生で鯖江市内の洋食ビストロ「シトラス」経営の青柳彰彦さんのご指導のもと、試食会を実施。マスコミ関係者を含めみんなで堪能しました。



「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道に参加しました！

令和元年9月10日(火)11日(水)の2日間、北海道札幌市において「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道が開催され、本校から3年生の生徒3名が参加しました。太平洋沿岸の国々を中心に日本を含む世界44ヶ国の高校生が一堂に会し、津波や地震などの災害に備える意識の向上のため、高校生に何ができるかについて話し合う大変大きなイベントでした。サミットは全て英語で進行し、ディスカッションも英語。この2日間を通して、防災に関する知識や意識の向上を図るだけでなく、世界中の高校生と交流できたことは非常に大きな収穫になりました。

民族音楽を発表しました！

令和元年12月8日(日)鯖江市誠照寺で毎月一回開催されている蚤の市「誠市」において、3年生音楽選択の生徒が民族音楽の練習成果を発表しました。耳慣れない音色を聞いた観客からは、「こんな音がするんだ」「あんな風に演奏するのか」といった声もあり、生徒の演奏が終わるたびに温かい拍手が送られました。



4. いろんな方にサポートしていただいているの？



なんと！！鯖江市、そして鯖江商工会議所の強力なサポートをいただくことになりました。

また運営指導委員では、金沢大学、鯖江市、鯖江社会福祉協議会、民間企業、鯖江市中学校長会の代表の方々にご指導・ご助言をいただき、地域協働事業が充実したものになるよう取り組んでいます。



鯖江高校の魅力度アップだけでなく、持続可能な鯖江の発展に貢献していきたいと考えています。

さあ！2020年も地域へ出てチャレンジしよう！！